

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)海老名市東柏ヶ谷2丁目計画	階数	6
建設地	海老名市東柏ヶ谷2丁目1228番1,1228番2	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域 第二種中高層住居専用地域	平均居住人員	192 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年11月 予定	評価の実施日	2024年1月27日
敷地面積	1,819 m ²	作成者	一級建築士事務所㈱エス・ティプランニング
建築面積	926 m ²	確認日	2024年2月7日
延床面積	3,930 m ²	確認者	一級建築士事務所㈱エス・ティプランニング

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.6

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 3.4

Q1 室内環境

Q1のスコア = 4.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
◇室内環境に優れ、長寿命な建物を建築する。 ◇設備、構造それぞれに省エネルギー化に配慮した設計を行う。		0
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
◇L ₁ M4を超える水準の断熱性能を満たす。	0	0
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
◇BEI=0.66、LED照明設備を導入している。	0	◇ライフサイクルCO ₂ 排出率=87%

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される